

常盤木学園高校×株式会社オーナー 起業家教育プログラム「スタートアップ」を新たに開始



Owner

この度株式会社オーナーは、常盤木学園高等学校(宮城県仙台市)と連携し、同校が進める起業家教育「スタートアップ」の実施をサポートします。オーナーが制作するEdtech教材「GATEWAY」を活用し、起業家教育の年間プログラムの授業デザインのサポートを実施します。

常盤木学園高等学校では、社会に貢献できる人材育成に力を入れており、これまでも「21世紀『わたし』デザイン」と題した探究活動をはじめ、コミュニケーションを磨く「パフォーマンス」やSDGsを用いたテーマ探究、金融教育など独自のプログラムの推進、また、1人1台のタブレットを導入するなどICTを活用した学びを進めてきました。

2022年の新学習指導要領改訂に合わせて新たに立ち上げた起業家教育プログラム「スタートアップ」では、持続可能な社会の担い手として地域の課題を解決するための提案・実行力を身につけることや、「起業」をテーマにした講演やワークショップを通して自己のキャリア形成に活かすことなどを目的にしています。

株式会社オーナーでは、2022年度より高等学校で「総合的な探究の時間」の本格実施が始まることを踏まえて、探究学習のデジタル百科事典「探究百科GATEWAY」を2022年4月にリリースしました。常盤木学園高等学校でも、SDGsや起業等多様なテーマが取り上げられている「GATEWAY」を活用いただき、良質な探究学習の体験を高校生に届けています。

また、株式会社オーナーが有する起業家とのネットワークを活用しながら、起業家をゲストに招いた特別講演・ワークショップなどの企画などを行っていきます。4月23日(土)に実施された初回の授業では、普通科の1年生が参加。「GATEWAY」上にあるテキスト・動画でSDGsとは何か?について学んだあと、個人・グループで「高校生の自分はSDGs達成に向けてどう貢献できるか」を深め、クラスごとに代表者がグループで出た意見を発表しました。

2022年5月25日

株式会社オーナー

Information

参加した生徒からは「SDGsについては聞いたことがあったが、自分たちにできることがたくさんあることに気づいたので、積極的に解決に向けて考えていきたい」、「他の人とのグループワークを通し、みんなの視点と自分の視点が人それぞれ違うことがわかった」などの意見がありました。

今後、9月以降には起業家を招いた講演会やワークショップを連続で企画しており、より実践的に「起業」や「女性の活躍」について学べる機会をご提供していきます。

■常盤木学園高等学校 植木規裕教諭

変化が激しく予測の難しい社会において、創造性や主体的な態度、挑戦する力を持つことが有益な人材になり得る術だと考えました。これらの力を習得するため、既に社会問題に目を向けてその改善に向け挑戦する起業家の方から学び、起業マインドを養うプログラムを実践することは、卒業後の生徒にとって大きな影響を持つと信じています。今回、地域に根差した探究教材に特化した「GATEWAY」を通じて、生徒には社会課題の解決といっても多様な方法や実践があることを感じ、探究スキルを身につけてもらいたいと思っています。

■【参考】株式会社オーナー 会社概要

社名：株式会社オーナー

所在地：宮城県仙台市青葉区北目町1番地18 ピースビル北目町7階

設立：2021年6月15日

資本金等：700万円

代表者：代表取締役社長 佐々木敦斗

事業内容：高校向け「総合的な探究の時間」教材開発サービス

企業と協働した教材開発サービス

▼学ぶ力を伸ばすオンライン学習サービス仙台市・株式会社MAKOTOキャピタル主催「東北グロースアクセラレーター」のピッチ大会でのプレゼン動画

<https://youtu.be/gW2fueDrpcE?t=10963>

■お問合せ先

お問合せ：info@ownerjapan.co.jp

電話番号：022-397-6923

担当：佐々木敦斗